

2022年11月4日
株式会社チエンジ
(コード番号：3962 東証プライム)

learningBOX 株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

株式会社チエンジ（本社：東京都港区 代表取締役兼執行役員社長：福留 大士、以下：チエンジ）は、learningBOX 株式会社（本社：兵庫県たつの市 代表取締役：西村 洋一郎、以下：learningBOX）との間で、資本参加を含む業務提携契約を締結いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

■資本業務提携の目的

今後、我が国は2060年に国民の約2.5人に1人が65歳以上の高齢者になるという世界で類を見ない超高齢化社会になることが予測されています。そのような社会情勢の中、当社グループにおいては「Change People, Change Business, Change Japan」をミッションに掲げ、「生産性をCHANGEする」というビジョンのもと、人口減少下の日本を持続可能な社会にするための事業を展開しております。

また、「Digitize & Digitalize Japan」を標榜し、デジタルの恩恵をGDPの約7割を占める「東京圏以外」にも行き渡らせるべく事業を推進しております。具体的には、「NEW-IT トランスフォーメーション」事業で民間向けDXを、「パブリテック」事業で公共向けDXを推進し、官民両軸からのアプローチで、地域でのDXを広げる際にボトルネックとなる「人材不足」に答えを提示しております。

本格的な人口減少社会を迎え、私たちには大きな変革が求められています。単純作業や付加価値の低い作業はロボットなどに任せつつ、人間はより付加価値を創出する立場に変わっていきます。そのために多くの社会の担い手がリスキングによる高度な技能の習熟とそのアップデートを行うこと、また、新社会人においても早期に業務上での成果創出が求められるようになりました。

こうした新しい課題に対応するために、当社では、2021年10月より自発的な学習を支援するKaWaLシリーズの提供を開始し、デジタルを活用した人財育成分野の強化を行ってまいりました。

本資本業務提携により、当社のデジタル教育分野で蓄積したノウハウとlearningBOXの有するeラーニングプラットフォームの技術力を相互に活用することで、両社の中長期的な企業価値向上の実現を目指してまいります。

■資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

learningBOXのeラーニングプラットフォームを活用して、当社の社会人教育ノウハウをマーケットプレイス化し、営業販売活動において相互にクロスセルの提案を行い、新規顧客の獲得およびアップセルの実現等に取り組めます。

(2) 資本提携の内容

当社はlearningBOXが新たに発行する普通株式を第三者割当により引き受けます。

なお、本件が業績に与える影響につきましては現段階で軽微であると判断しておりますが、今後業績に影響を与えることが判明した場合には、速やかに公表いたします。

【株式会社チエンジ】

チエンジは、「Change People、Change Business、Change Japan」をミッションに掲げ、「生産性をCHANGE する」というビジョンのもと、デジタル人材の育成支援や業務プロセスの革新及びデジタル化を担うNEW-IT トランスフォーメーション事業、NEW-IT トランスフォーメーション事業と相乗効果のある事業への投資を通じ、新事業の創出やビジネスモデル構築を担う投資事業、DX による地方創生の推進をミッションとするパブリテック事業の3つの事業を柱として推進・拡大しています。

会社概要は <https://www.change-jp.com/> をご覧ください。

【learningBOX 株式会社】

「EdTech のチカラで、世界を変える。」を理念とし、使いやすさと低価格にこだわった学習管理システム「learningBOX」、誰でも無料で使えるクイズ・問題作成ツール「QuizGenerator」、テキストから簡単に作れるWEB上の暗記カード「CardGenerator」の開発・運営を行っています。EdTech のチカラで、使いやすさと低価格を追求した「学びのグローバルプラットフォーム」を構築することで、世界中で、誰もが、いつでも、どこでも、好きなことを、好きなだけ、自由に学べる社会の実現に貢献します。

会社概要は <https://learningbox.co.jp/> をご覧ください。

本件の問い合わせ先：
株式会社チエンジ
Control & Management 担当
メール：ir_info@change-jp.com